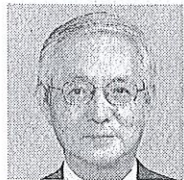


学士院賞に10人

藤本・石井両氏 恩賜賞も受賞

日本学士院は12日、優れた業績を表彰する日本

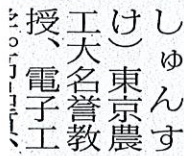
学士院賞に、国内の朝鮮歴史書を研究した藤本幸夫・富山大名誉教授(79)ら10人を選んだと発表した。藤本氏と、数学の分野で特異点理論を大きく発展させた石井志保子・東京大名誉教授には恩賜賞も贈る。受賞者と理由は次の通り。(敬称略)



【日本学士院賞・恩賜賞】
藤本 幸夫(ふじもと・ゆきお) 富山大名誉教授、朝鮮語学・朝鮮書志学。明洋



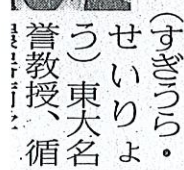
石井 志保子(いしい・しほこ) 東京大名誉教授、数学。特異点理論を大きく発展。70歳。



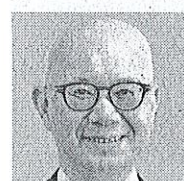
【日本学士院賞】
宮脇 敦史(みやわき・あつし) 理学。化学研究所チームリーダー、バイオイメージング。生物現象を可視化するための技術を独自に開発。59歳。



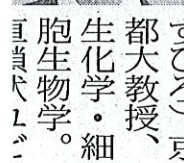
内田 龍男(うちだ・たつお) 東北大名誉教授、電子工学。高品質、カラーの液晶ディスプレイの基盤を開発。73歳。



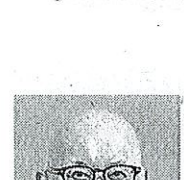
久田 俊明(ひさだ・としあき) 東大名誉教授、機械工学。連続体力学。有限要素法。コンピュータ上に心臓を再現し、最適な治療法を予測できることを実証。70歳。



神谷 勇治(かみや・ゆうじ) 理学。化学研究所名誉研究員、農芸化学。植物の成長制御研究の発展に貢献。73歳。



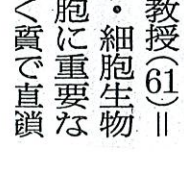
一條 秀憲(いちじょう・ひでのり) 東大教授、生物学。分子生物学。ストレスの感知、情報処理、応答の分子機構を解明。62歳。



岩井 一宏(いらい・かずひろ) 京大教授、生物学。細胞生物学。細胞内リン酸化酵素の発見と分子機構の解明。61歳。



杉浦 清了(すぎうら・せいりょう) 東大名誉教授(68) 循環器病学。医用生体工学。共同受賞。



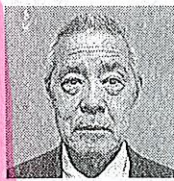
神谷 勇治(かみや・ゆうじ) 理学。化学研究所名誉研究員(73) 農芸化学。植物成長ホルモン(73)の生合成の鍵となる酵素遺伝子の機能を解明。



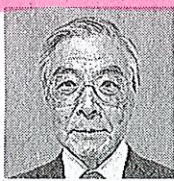
一條 秀憲(いちじょう・ひでのり) 東大教授(62) 生物学。分子生物学。様々なストレスで活性化される細胞内のリン酸化酵素の発見と分子機構の解明。

臓を再現し、最適な治療法を予測できることを実証。68歳。

朝日



神谷 勇治(かみや・ゆうじ) 理学。化学研究所名誉研究員(73) 農芸化学。植物成長ホルモン(73)の生合成の鍵となる酵素遺伝子の機能を解明。



一條 秀憲(いちじょう・ひでのり) 東大教授(62) 生物学。分子生物学。様々なストレスで活性化される細胞内のリン酸化酵素の発見と分子機構の解明。



岩井 一宏(いらい・かずひろ) 京大教授(61) 生物学。細胞生物学。細胞内リン酸化酵素の発見と分子機構の解明。



杉浦 清了(すぎうら・せいりょう) 東大名誉教授(68) 循環器病学。医用生体工学。共同受賞。